

## 1月31日「生命保険の日」を記念して

### 20～60代既婚者対象『生命保険』に関するアンケートを実施

#### 20代男性の31%は、自分の死亡保障額すら知らない

高額な保険に入っていそうな人、1位：麻生太郎、2位：みのもんた、3位：イチロー

生命保険・金融プロフェッショナルの組織、MDRT 日本会は『生命保険の日(1月31日)』を前に、全国の20代～60代の既婚男女を対象とした『生命保険』についてインターネットによる調査を2008年12月25日～26日実施しました。主な結果は、以下の通りです。

#### 『生命保険』に関するアンケートの主な結果

- 既婚女性の81.9%もが生命保険に加入している
- 20代男性の26.2%が、自分の入っている生命保険の内容も知らないし、41.2%は配偶者の生命保険の内容も知らない
- 20代男性の31%は、自分の死亡保障額すら知らない
- 自分が死亡した時、男女とも残したいのは1000～2000万円が最も多い
- 配偶者が死亡した時、自分に残して欲しい金額は、  
男性1000～2000万円、女性は5000～6000万円が最も多い
- 実際の死亡保障額は、男性1000～2000万円、女性500万円未満が最も多い
- 全体の44.6%の人が、ほかの生命保険と比較もせずに生命保険に加入
- 60代になっても生命保険の担当者が変わらずに担当しているのは、わずか15.9%
- 人生計画をしっかりと考えたことがない人が、66.4%
- 節約しているもの、節約しようと思うものは1位：光熱費、2位：食費、3位自動車に関する諸費用
- 節約したくないものは1位：食費、2位：子供の教育費、3位：毎月の貯金、
- 日本で一番高額な保険に入っていそうな有名人は、  
1位：麻生太郎、2位：みのもんた、3位：イチロー

#### 【調査概要】

対象／ 全国の20代～60代 既婚男女 計520名

性別(男・女)と年代別(20代・30代・40代・50代・60代)52名ずつ10区分

調査方法／ インターネットによるオンライン調査 調査期間／ 2008年12月25日～26日

アンケート結果によると、昨年より収入が増えた人はわずかに全体の2割程度で、3年後の日本経済を8割以上が心配しているのに、人生計画についてしっかり考えたことがある人は約3割と少ないようです。

また既婚者の8割以上は生命保険に加入し、生活に必要な仕組みだと考えています。不安定な経済下で、少しでも節約につながるよう、保険の見直しが必要だと思うが、実際に専門家に相談したことがある人は全体の3割にも達していません。

節約している・節約したいものはまず、身近な光熱費や食費、自動車に関する諸経費と答える一方、節約したくないものは、食費、子供の教育費、毎月の貯金と身近で将来に備えたものです。

世代別の特徴として、20代は自分の加入している生命保険の内容や死亡保障額など知らない割合が高く、生命保険に対する意識が低いようです。30～50代は、ライフステージの変化に伴い生命保険の見直しを必要だと感じ、実際に見直しを行う人が増えています。その一方で、実際に生命保険の専門家に相談したことがない人が7割以上で、第三者の専門的な意見を取り入れている人は少ないという結果となりました。

60代になると、生命保険の毎月の支払いも高く、子供も成人しているため、生命保険への意識が低くなっていくようです。

MDRT日本会では、「生命保険の日(1月31日)」を前に、アンケート調査をすることで、生命保険についてより身近に考え、人生計画について話し合ってもらくとともに、私達、生命保険・金融サービスのプロとして、お客様それぞれに合致したライフプランニングの手助けとして役立てていただこうと考えております。

「生命保険の日」を機に、今一度、生命保険について見直してみてもは、いかがでしょうか。

## ■「生命保険の日」とは

明治15年の1月31日に、日本で最初に生命保険の保険金が支払われたことが新聞に報じられたことから、世間の注目を引きました。MDRT日本会では、お客様のために初心を忘れないようにと、この1月31日を記念日としました。

この保険金は、1881年(明治14年)の7月9日に日本で最初に設立された有限明治生命保険会社(現明治安田生命保険相互会社)によって、1882年(明治15年)1月27日に支払われています。

## ■MDRTとは

Million Dollar Round Table(MDRT)とは、世界86の国と地域、39,218名(2008年6月現在)の会員を有する、卓越した生命保険と金融サービスの専門家による国際的かつ独立した組織です。

世界中の生命保険・金融サービスの専門職の毎年のトップクラスのメンバーで構成され、そのメンバーは相互研鑽と社会貢献を活動の柱とし、ホール・パーソン(バランスのとれた人格を志向すること)を目指し、努力しています。またMDRT会員は卓越した商品知識をもち、厳しい倫理基準を満たし、優れた顧客サービスを提供しています。ビジネスと地域社会のリーダーとして、生命保険と金融サービスの専門家として世界中で認知されています。

### 本件に関するお問合せ先

プレイブ株式会社 担当:阿部重郎、小野 めぐみ

電話:03-3545-0802 携帯:090-2448-4097 FAX:03-6380-7803

東京都中央区築地 6-22-2-802